

「青少年活動」ってどんなシゴト？

世界の現状は？

1990年以降、世界の5歳未満児の死亡率は半分以下となり、初等教育学齢期の子供たちの90%以上が小学校に就学しています。この数値は世界が具体的な目標に向けて努力した結果です。

一方で、多くの青少年が貧困であること、被差別集団の出身であること、女子であること、紛争のある国で暮らしていること、などが原因で、不利な立場におかれ困難と直面しています。

こうした青少年が、自己を肯定し将来の夢を持つことができるよう支援することが青少年活動の理念です。

青少年活動隊員には何が必要？

青少年活動では「看護師」や「自動車整備士」のような専門技術にかかわる国家資格は求められていません。

それよりも、これまでの仕事やボランティア活動の中で、青少年を対象として活動してきた経験が求められます。

また、青少年に対して直接指導する場合は、スポーツや美術・音楽、学習指導、健康管理など様々な経験の「引き出し」を持っておくことが望まれます。

孤児院や少年鑑別所など困難を抱える青少年を支援する施設に配属される隊員は、専門の技術補完研修を受けることができます。

「青少年活動」隊員とは？

「青少年活動」の隊員の活動は音楽、美術から健康管理や職業訓練まで多岐にわたり、多くの活動が青年海外協力隊の別の職種と重なるところがあります。

そのため「青少年活動」とは一体何なのかわかりにくいところもありますが、究極的な目的はただ一つ、「りっぱな大人」になれるよう、総合的な「生きる力」を支援することなのです。

実際の活動場所も学校、子ども文化センター、青少年の家、孤児院、少年鑑別所など様々です。

また、活動形態も青少年に対する直接指導だけに限る訳ではありません。家族や地域に対する啓発・支援活動や、青少年を取り巻く環境の調査なども青少年活動隊員の重要な活動のひとつです。

参考資料は？

「子供・若者育成支援推進大綱」

(平成28年2月9日、内閣府子ども・若者育成支援推進本部)

<http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/pdf/taikou.pdf>

国際協力機構ホームページ

青少年活動 で 検索 世界各国の青少年活動隊員の活動報告
を見ることができます。